

WOOD LAND ~木の仕事体験~

入国料1,000円を支払い、WOOD LANDに入国します。そして、①設計・建築・大工、②研究、③林業VR、④製材の4つの仕事から事前に予約した2つ(①と②・③・④のいずれか1つ)を体験すると、専用通貨「ウッズ」が報酬としてもらえます。出国時に、柳ヶ瀬商店街の対象店舗で使える商品券(500円×2枚)と交換します。

製材体験 ~丸太のご挽き・丸太割り~



学校ではできない体験が夏休みに街中でできてよかったです。日頃おとなしい子どもたちが生き生きと丸太を切っている姿を見て嬉しくなりました。ぜひ学校でもこのような機会があるといいと思います。



林業VR体験



すごい!!
本当に木を切ってる
みたいだ!

仮想空間で大木をチェーンソーや重機で切る体験

研究体験

会場の木の香りを嗅いだ時に気持ちいいな、と感じたと思います。その理由を学んだり、体にどんな影響があるのかを調べます。興味があれば、家でも会場で行った検査をやってみて違いを確かめてもらいたいです。木の空間の中で、自分の体に何が起るのか。木に関心を持ってもらい、ゆくゆくは家具や家へと、興味を深掘りしてもらえたら嬉しいです。



ストレスチェックなど、
普段できない研究がおもしろかった。
木の香りでもとてもリラックスできた。



フラードームの設計・建築・大工体験



巨大フラードームを最後の完成まで見ることができて、とても満足していました。



体験者が4日間かけて制作したフラードーム

ウッズと商品券の
交換をお願いします!



特集



WOOD GO! 木がおもしろい。

~夏休みに家族や友だちと木の魅力を体感~

岐阜高島屋において、8月18日~21日の4日間にわたり“岐阜県の木”をテーマに、小学校高学年から中学生を主な対象とした木育イベント「Wood Go!! (ウッドゴー)」を開催しました。

10階催会場をまるで森の中にいるような空間に装飾し、辺りは木や緑の香りに包まれました。開催期間中、県内外の森林・木材に関わる企業、作家、教育機関の講師が準備した多様なワークショップには、子どもだけでなく大人も熱心に参加していました。また、職業体験の対価として受け取った商品券や木のオーナメントのパーツを手し、柳ヶ瀬商店街の協力店舗を子どもたちが訪れ、中心市街地のにぎわい創出にも寄与しました。

4日間でおよそ2,000人が来場し、今夏初開催のWood Go!! は盛況のうちに閉幕しました。

※この事業は、岐阜県からの補助金の交付を受けています。令和4年4月12日 Wood Go!! 実行委員会



古田 肇 岐阜県知事

岐阜県は、ぎふ木育(木に学び、木と共生する文化を大切に、次世代に繋ぐ)に取り組んでいる。イベントのキャッチフレーズ“木がおもしろい”から、柳ヶ瀬商店街がおもしろい、岐阜がおもしろいと繋がっていくように、一緒に盛り上げていきたい。

柴橋 正直 岐阜市長

子どもたちは、学校の座学で木や森を守る大切さを学んでいる。イベントでは、木に直接触れて、木がどのように生活に活かされているのかを感じてもらいたい。また、職業体験の後にもらえる商品券を使って柳ヶ瀬商店街での買い物も楽しんでほしい。

村瀬 幸雄 会頭

木に触れる機会が減少しているなかで、このイベントでは、木を削ったり、香りを楽しんだり、五感を木を感じてほしい。

開会式には、古田 肇 岐阜県知事、柴橋 正直 岐阜市長、岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会 林 亨一 理事長、(株)岐阜高島屋 梶本 逸郎 社長、村瀬 幸雄 会頭らが出席しました。オープニングセレモニーでは、子どもたちと「ウッドカット」を行い、開幕を祝いました。

柳ヶ瀬商店街連携企画

柳ヶ瀬商店街自然発見ツアー

商店街に生えている植物の葉っぱに触れて匂いを嗅いだり、植物の名称の由来やなぜこの場所に生えているのかを教わったり、葉っぱに住む生物をルーペで観察したりしました。また、生物と植物の関わりを学び、「やながせ倉庫」の屋上では2010年より行われている養蜂の様子を見学しました。講師を務めた岐阜県立森林文化アカデミーの柳沢教授は、「ちょっと目を向けると身近なところに自然がある。この機会をきっかけに自然に興味を持ってほしい」と子どもたちに伝えました。



morino de van (森の出番)の工作体験



のこぎり、トンカチ、クギを使った木の作品づくり

VOICE 柳ヶ瀬商店街協力店舗の声

青果、雑貨、菓子、パン、飲食など16店舗に、商品券の利用や木のオーナメントパーツの配布にご協力いただきました。

虎屋
柳ヶ瀬商店街を訪れたことがない方にも来店していただき、お店のことを知らせてもらえてありがたいです。子どもたち向けに用意したお菓子も喜んでもらえてよかったです。



SALON DE MARUICHI
木のオーナメントパーツを求めて来店され、そのままお買い物をしていただけの方もいました。子どもたちはイベントが楽しかったと言っていましたよ。



総合プロデュース (同)ツバキラボ 和田 賢治さん

Wood Go!! を無事開催でき、会期中たくさんの方に来場いただけたことを非常にうれしく思います。テーマである「木がおもしろい」に沿って会場ではリアルな森を再現し、体験では木のおもしろい性質を知ることができる内容にこだわりました。「木っていいなあ」と感じていても、普段なかなか接点のない森や木、それに関連した職業やものづくりを体験するイベントを岐阜高島屋と柳ヶ瀬商店街というまちなかで開催できたことは意義が大きかったと感じています。このイベントをきっかけに、岐阜の豊かな森林資源とその活用、そこから生まれる仕事や産業について考える方が増えることを願っています。



WORKSHOP ~木のワークショップ~

子どもから大人まで楽しめる講座が目白押し。お父さんと子どもは仕事体験に、お母さんはワークショップに、という家族も。

木工旋盤でお皿づくり

①4種類(クルミ・シナ・ホオ・ヤマザクラ)の中から使用する木材を選ぶ
②木工旋盤で回しながら刃をあてて削る ③木工旋盤で回しながら紙やすりをあてる ④植物性オイルで塗装する という工程で木皿を作ります。木が形を変えて普通の生活で使われていることを知ってもらいたいです。



中1の息子が参加しました。シュルシュルと木屑を出しながら削れていくのが気持ち良くて楽しかったそうです。旋盤を使うのは初めてでしたが、丁寧に教えていただき、カッコいいお皿ができました。お菓子を食べる時などに使いたいと思います。

木のお花づくり

建具をつくる過程で出るかんなかかけの“削り華”を用いて3種類の木のお花が作れるキットを用意しました。花の姿に似せつつ、小さいお子さんでも作業しやすいように試行錯誤を重ねました。木製建具は、古くなっても調整することで長い年月使い続けることができるように、職人の仕事から生まれた素材も大切に使うという、建具屋ならではの精神も講座を通して感じていただきたいと思います。



小学2年生の子どもでも綺麗に作れました。木の良い香りに癒されながら楽しくできました。あまった材料で家ででも作れそうなので、親子でまた作りたと思います。

WOOD×COFFEE 味わう、創る

①3種類(アベマキ・ケヤキ・クロモジ)のエキスをテイasting ②珈琲とエキスをブレンドして2種類のドリッパーを作り、名前をつける という工程で自分好みの珈琲を作ります。「珈琲の味の幅を広げたい」という私の想いと「木の可能性を広げたい」という主催者の想いがマッチして、おもしろい企画ができました。



コーヒーに木の香りを合わせる発想がおもしろいです。木を煎じたエキスを初めていただき、それぞれ違う香りがあることや、コーヒーと混ぜることで、全く香りや味が変わるのがとても楽しかったです。



ほかにも、「森の万華鏡づくり」、「植物蒸留とアロマスプレーづくり」、「ナイフで削る木のスプーンづくり」、「木こりに変身体験」、「電子はかりづくり」、「まちで集めてオーナメントづくり」を実施しました。



丸エイグループはおかげさまで創業137年
皆様の産業と暮らしにご奉仕する!
丸栄石油株式会社
代表取締役社長 澤田 栄
本社 / 〒500-8137 岐阜市東興町48番地 ☎(058)245-0201(代)

直営給油所17SS・ネットワーク給油所17拠点のSS網、石油製品販売、自動車整備・車検・钣金塗装・中古車買取販売、スーパーオークション事業、カーアクセサリー・タイヤ販売、レンタカー事業、宝飾品販売(クレサンペール)、保険、「カリメラの水」販売、コインランドリー、アイサボ 他

仙台-横浜-湘南-名古屋-一宮-小牧-岐阜-山県-大垣-南濃-関-郡上-高山-飛騨白川-福井大野-四日市-桑名-津-伊勢志摩-岡山-倉敷-山口-福岡-佐賀-大分

しょうしんは
岐阜でがんばる中小事業者を
応援する金融機関です。

しょうしん 岐阜商工信用組合

<https://www.shoushin.co.jp/> フリーダイヤル 0120-007-882
QRコード対応機種にてアクセスできます。 受付時間 平日 9:00 ~ 17:00